

ロンド

70 号

H.9.6.29 発行

伊勢フォークダンス協会 ☎0596(25)1577



今年も、庭の顔あじさいが、見事に花をつけました。うすむらさきや、赤むらさきの花を眺めながら、1年の半分を無事に過ぎた事に、とっても感謝しています。そして、月・日の立つ早さに驚いています。先日の理事会の報告によりますと、只今このサークルも7月6日の芸能祭に向かって練習の真最中、当日が大変楽しみです。会員の皆さん、1人でも多く観にきてくれますよう、声を大にして呼びかけて下さいね-----



巡回フォークダンス伝達講習会 伊勢F. D協会親睦パーティー開催

6月15日(日)午前10時より午後3時30分迄 宮山小学校で
巡回フォークダンス伝達講習会と伊勢
F. D協会親睦第2回パーティーが開催されま
した。(内訳 申込者43名中3名欠席 午後は48名 参加していただきま
した)

参加人数 40名

伝達講習曲	1 カイザリヒ・ポルカ	指導	竹内功	高尾
	2 アレネ・マルテ	指導	上村	佐藤
	3 メキシカン・パルソビァナ	指導	西村美	竹内恵

親睦パーティー オープニング 0時50分 フォークダンス・レクダンス
セレモニー・ゲームと、多彩な内容でしたが、今迄に何度も踊ってきたフォ
ークダンスなので、初心者にとっても分かりやすく、いわゆる肩のこらない
パーティーで共に大きな声で笑い合い、大変楽しい交友のひとつときでした。昨
年に比べて参加者が少し減少ちよっと淋しい感じでした。



三井会長 受賞

我々が協会の会長である三井氏は、永年にわたる文化・レクリエーション活動の功績で、これまでも数多く受賞されていることは、みなさんよくご存知だと思います。が今回は去る4月に栄えある **県民功労者** のひとりとして、三重県より表彰されました。協会では、みんなで先日の、親睦パーティでこのことを喜び、お祝いし、そして会長にいつまでも、がんばっていただけるよう、応援の気持ちこめて記念品をお届け致しました。

会長 おめでとう ございます。



マケドニア国立タネツ 民族舞踊団公演について

公演日 1997年11月1日 土曜日

会場 伊勢市観光文化会館

開演 18時30分

開演前 13時～15時まで交流会を行う。村井理事長のもと、各サークルから2名ずつ、タネツ実行委員として、仕事の進め方や、内容について、話し合ってきました。これまで3回の委員会で、決まった事や状況等をお伝えします。

- チケットの予約(6月18日現在) 119枚
- ホームステイ を受けてくれる会員 12軒(28名)
- 7月2日に、チケットの正確な枚数を把握し、7月末迄に集金する。
- ちらしの配布等 雰囲気づくりと、PRにつとめる。

仕事をスムーズに進めるために、役割分担をしました。

チケット --- ひまわり ホームステイ --- コスモス

交流会 --- なでしこ 公演 --- ポピー

申請関係・広報 --- はまなす

タネツとの打合せ --- 村井理事長

今回の公演につきましては、みなさんに協力していただいておりますが、ホームステイも15名程 余裕がありますし、入場者は、最低でも800名を目標にしておりますので、より一層のご協力をお願いします。



一口コラム について

フォークダンスは、世界各国の民族舞踊です。各国の風俗習慣はさまざまです。約3,000の言葉が世界を通じて話されています。方言となるとアフリカだけでも約1,000以上もあります。日本国内のやり方が、海外に出た時そのまま、通用いたしません。異国の人々が、日本を訪れた時好奇の目でみる事が多いように、海外に出た時感じたことを、少しずつ一口コラムとして、お知らせしたいと思います。

最近イスラエルのダンスを踊る機会が多いので、今回はイスラエルに旅した時に感じたことをお知らせします。

♪♪♪
♪ 一口コラム ♪

♪ イスラエルを歩いた時、山高帽子にタキシードを着て、髭をはやしてゆう♪
♪ゆうと歩いている紳士を、沢山見た。リンカーンを連想した。立派な身分の♪
♪方だと思っていたら、さにあらず、夏冬を通じてこの一着だけなので、側によ♪
♪ると異様な臭気がプンプンだそうである。現在の地は、危険な空気がたち♪
♪こめている。今でもあの服装であろうか。私が訪れた時は15年程前である♪
♪が、空港についた時警戒が厳重で各人の身体検査がきびしく、また持参した♪
♪カメラを天井に向けて、シャッターをきらされた。偽造ピストルを警戒した♪
♪ためと思われる。かばんの中の生理用タンポンを見つけ、空中にかざして、♪
♪不審そうに眺めていた男性係官の姿を思い出すと、笑いが込み上げてくる。♪
♪♪



世界の女性服装史 2 イギリス

19世紀前半の民衆服

図 1 二輪車をひいた果物売り。ロンドンの果物売りは、ほとんどがアイルランド系の女性である。彼女達は、街角に二輪車を止めて果物を売ったり、あるいは引いて売り歩いた。

図 2 小えび売り。ロンドン近郊の漁村では、海に出て小えびを採るのは女性である。自分で採った小えびを熱湯で湯がき、ロンドンの街へ売りにでた。

図 3 魚市場の売り子。ロンドンには、ピリンズゲートという魚市場がある。すべての魚は、この魚市場に集められた。ロンドン子は、市場まで行かないと魚が食べられなかったが、ロンドンの街が大きくなるにつれ「ピリンズゲートの魚売り女」と呼ばれる売り子が、魚市場から安値で魚を買い取ってロンドンの街に売りに出るようになった。

図 5 ウェールズの女性。この地方の女たちは、川で衣類の洗濯をする。その汚れを落とすために「木製のへら」を使って衣類をたたく。洗濯が済むと、衣類を川原に広げて乾かすのである。

図 6 ジブシー娘。イギリス人たちが、「ジブシー」と呼んでいた民族は、もともとインド人であった。彼らは、占師・音楽師・鑄かけなどをしながら、いつしかロンドンに安住するようになった。しかし、彼らに対するロンドン子たちの態度は、決して好意的ではなかった。



☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆

ご期待下さい //

海外一泊旅行

9月9日(火)~9月10日(水)

行く先 鳥羽市 菅島

おどって、のんで、食べて、さわいで、000円

詳しいことは 只今 検討中です。

是非にという希望があれば 文化部 まで。

